

あけましておめでとうございます。寒い時期ですが、よく食べ、よく体を動かして夜はしっかり休みましょう。子どもたちの健やかな体と心を育むために、今年もおいしく安全な給食を作ることができるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

いのち た いのち まも 命を食べて 命を守る

わたし どうぶつ しょくぶつ いのち い
私たちは、動物や植物の命をいだいて生きています

まいにち た しょくじ あじ
毎日食べている食事、「味がきらい」とか、「食べたくない」といった理由で、何気なく残したりしていませんか？



た もの
食べ物はもとをたどれば、すべて生き物です。私たちは、自分たちが生きていくために、肉、魚、米、野菜など、たくさんの動物や植物の命をいただいているのです。



くち くち あじ
ひと口ひと口よく味わい、最後まで大切に、感謝していただきます。



た もの そまつ
食べ物を粗末にすることは、その命を粗末にすることになります。

た もの いのち
食べ物となった命のおかげで、私たちが生かされていると考え、その命をむだにはできないと思いませんか？

ぜん こく がっ こう きゅう しょく しゅう かん 全国学校給食週間

1月24日から30日は、「全国学校給食週間」です。日本の学校給食は、明治22（1889）年に山形県鶴岡市で始まり、全国に広がっていきましたが、戦争で中断されました。戦後、食糧難で子どもたちの栄養状態が悪化すると、給食の必要性が叫ばれ、海外からも物資寄贈の申し出がありました。これを受け、学校給食が再開されたのです。世界中の人々からの温かい支援に感謝するとともに、教育の一環として行われる学校給食の意義を考え、その発展を期して、毎年、全国学校給食週間が実施されています。



全国学校給食週間に合わせて、石川県各地の献立や、地場産物の野菜やハーブを使った献立、昭和の献立などが登場します。お楽しみに！